

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年06月17日

計画の名称	板柳町における循環のみの実現（重点計画）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和06年度（2年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	板柳町													
計画の目標	下水道整備を行い、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		634	A	634	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R05当初)	(R06末)	(R06末)
1	下水道処理人口普及率を88.7%（R05当初）から94.0%（R06末）に増加させる。			
	下水道を利用できる人口（人）／下水道区域内行政人口（人）	88%	94%	94%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠（ 污水）	新設	掛落林地区枝線整備	污水管φ150～200mm	板柳町	■					22		—
	A07-002	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠（ 污水）	新設	野中地区枝線整備	污水管φ150～200mm	板柳町	■	■				281		—
	A07-003	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠（ 污水）	新設	小幡地区枝線整備	污水管φ150～200mm	板柳町	■	■				302		—
	A07-004	下水道	一般	板柳町	直接	板柳町	管渠（ 污水）	—	設計等委託費	委託費	板柳町	■	■				29		—
		種別 2：全種																	
											小計						634		
										合計							634		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
板柳町上下水道課において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況について評価を実施した。	令和7年6月
	公表の方法 板柳町ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和5年度から令和6年度の2年間で23.8haの整備を行い、下水道区域内普及率が90.2%から93.4%へ上昇した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
本計画の最終目標値にはわずかに届かなかったが、残りの未整備区域についても計画的に下水道整備を推進し、下水道普及率を向上させることにより、安心・安全、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	94%	下水道区域内下水道処理人口普及率については、下水道区域内行政人口及び下水道処理人口が共に減少し、特に下水道処理人口の減少が著しかったため、当初想定していた最終目標値（R06末）94. 0%を0. 6%下回り、最終実測値（R06末）が93. 4%になった。
	最 終 実績値	93%	

計画の名称	板柳町における循環のみちの実現（重点計画）		
計画の期間	令和5年度 ～ 令和6年度（2年間）	交付対象	板柳町

